

当院では、超電導型MRI装置(1.5テスラ)を導入しています。

■ ボア内映像システム



● 映像を見ながら検査が受けられます



高速撮像・高画質

■ MRI 検査は次のような症状の診断に有効です。

頭痛、めまい、嘔吐、手足のしびれ・ふるえ、耳鳴り、
言語障害、歩行障害、高血圧、高脂血症、物忘れ

ボア内映像システム

- 検査の際に入るトンネル状の部分（ボア）の内部に、空、海、森林など、リラックスできる環境映像を投影できます。映像を見ながら検査を受けられますので、閉塞感を低減できます。閉所が苦手な方を始め、患者様に快適な検査環境を提供できます。

- MRI 検査により、脳梗塞、脳腫瘍、脳出血、血管病変、脳動静脈奇形などを描出できます。初期の脳梗塞や脳腫瘍の発見など、病気の早期発見や予防にも効果的な検査です。
- 造影剤を使用せずに頭部と頸部などの血管を描出することが可能です。動脈硬化や動脈瘤などの血管病変の診断に有用です。
- 高速撮像技術を搭載。従来と同等の画質を維持しつつ撮像時間を約 50%短縮しています。
- 自動検査機能により検査時間を短縮。患者様の負担を軽減しています。
- 独自の静音化技術を搭載、MRI 装置特有の騒音を低減し、快適な検査環境を提供します。

● 詳しくは当院スタッフにご相談ください。



脳神経外科・脳神経内科・内科・放射線科

にしおクリニック